

2月 議会定例会

平成22年度一般会計166.6億円の予算などを審議する

御前崎市議会2月定例会を2月25日から3月23日までの27日間の会期で開催しました。平成22年度御前崎市一般会計予算のほか、各会計予算、条例制定、一部事務組合規約の変更など全部で41議案を審議し、それぞれ原案のとおり可決しました。また、平成21年度御前崎市国民健康保険特別会計予算の補正(第1号)に関する附帯決議と意見書10件を採択しました。尚、議案に対する質疑には8名が登壇して市長等の見解を質しました。

条例

- 「御前崎市防犯まちづくり条例の制定」
防犯に対する意識の向上を図るとともに、市、市民、町内会等及び事業者が協働して犯罪防止に取り組むもの。
- 「御前崎市障害者自立支援施設御前崎つばき作業所設置及び管理条例の制定」
小規模授産施設つばきの家の法人化に伴い、新規に条例を制定するもの。
- 「御前崎市日中活動支援施設御前崎作業所設置及び管理条例」
精神障害者のための作業所設置に伴い、新規に条例を制定するもの。
- 「御前崎市設置条例の一部改正」
港湾に関する事項を、総務部から事業部に移すもの。
- 「御前崎市情報公開条例の一部改正」
請求権者の範囲を広げるとともに、権利の濫用防止を規定するもの。
- 「御前崎市職員の給与に関する条例の一部改正」
時間外勤務手当の長時間勤務規定を新たに追加するもの。
- 「御前崎市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正」
御前崎市職員の育児休業等に関する条例の一部改正
- 「御前崎市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正」
住居手当を廃止するもの。

一部事務組合規約

- 「駿遠学園管理組合規約の変更」
組合の処理する事務を追加するもの。
- 「静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更」
市町合併に伴い組織する地方公共団体の数の減少及び、それに伴う規約文言の改正を行うもの。

人事

- 「人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めること」
下朝比奈の坂本守氏と池新田の増田家久氏を候補者として推薦するもの。

その他

- 「財産の処分」
池新田財産区の砂を処分するもの。
- 「市道の路線認定、廃止及び変更」
市道の7路線を新たに認定、2路線を廃止、8路線を変更するもの。
- 「御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定」
小規模授産施設つばきの家の法人化に伴い、社会福祉法人草笛の会を指定管理者として指定するもの。
- 「工事請負契約の変更」
CATV施設デジタル化工事の金額を減額するもの。

議員発議

- 意見書10件を採択しました。
- 「茶業振興に関する意見書」
- 「漁港・漁場・漁村の整備促進を求める意見書」
- 「教員免許更新制の存続を求める意見書」
- 「子ども手当財源の地方負担に反対する意見書」
- 「生産性の高い競争力に富んだ農家の育成を求める意見書」
- 「国家公務員制度に準じた地方公務員制度の改革を求める意見書」
- 「新成長戦略に関する早期の行程表の作成及び今後政策を推進するうえでの財政展望の明示を求める意見書」
- 「幼児教育の無償化と保育サービスの充実を求める意見書」
- 「永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書」
- 「たばこ増税に反対する意見書」

平成21年度一般会計・特別会計補正予算総括表

区分	補正前の額	補正額	計
一般会計	181億2,786万円	△ 5億9,385万円	175億3,401万円
国民健康保険特別会計	35億8,200万円	△ 1億4,076万円	34億4,124万円
介護保険特別会計	22億2,418万円	△ 332万円	22億2,086万円
農業集落排水特別会計	3億3,959万円	△ 1,776万円	3億2,183万円
下水道特別会計	9億5,500万円	△ 6,160万円	8億9,340万円
病院事業会計	41億1,185万円	△ 6,800万円	40億4,385万円

※表の金額は1万円未満を切り捨ててあるため、計の金額が一致しない場合があります。 ※病院事業会計は収益的支出及び資本的支出の合計額を記載しています。
※池新田、池新田西財産区会計は省略してあります。

平成22年度一般会計・特別会計・事業会計予算総括表

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計	166億6,000万円	173億6,000万円	△ 7億円
国民健康保険特別会計	34億400万円	35億8,200万円	△ 1億7,800万円
老人保健特別会計	120万円	121万円	△ 1万円
後期高齢者医療保険特別会計	2億7,602万円	2億7,087万円	515万円
介護保険特別会計	22億7,185万円	21億8,652万円	8,533万円
農業集落排水特別会計	3億1,660万円	3億3,700万円	△ 2,040万円
下水道特別会計	6億4,000万円	9億5,500万円	△ 3億1,500万円
工業団地建設特別会計	2億23万円	1,141万円	1億8,882万円
水道事業会計	12億7,076万円	15億7,052万円	△ 2億9,975万円
病院事業会計	43億8,833万円	43億7,230万円	1,603万円

※表の金額は1万円未満を切り捨ててあるため、比較額が一致しない場合があります。 ※水道及び病院事業会計は収益的支出及び資本的支出の合計額を記載しています。
※各地区財産区会計は省略してあります。

平成21年度御前崎市国民健康保険特別会計予算の補正(第1号)に関する附帯決議

御前崎市はこの2月定例議会に於いて、1億4,076万円の減額をする国民健康保険特別会計の補正予算を提案した。市議会は、保険税等の減額により一般会計繰入及び基金繰入を行うについて、慎重審査を経た結果、本来は可決すべきものではないと思われるが、既に平成21年度御前崎市一般会計予算の補正(第6号)が可決されており、事務手続き上やむをえず可決せざるを得ないものである。下記の点については、なお懸念を残しており、かかる懸念が解消される様、強く求めるものである。

記

- 今回の歳出に計上された後期高齢者支援金2,987万1千円の減額は、現実の支出予測と著しく乖離しており、予算執行に支障を来たすので速やかに補正にて財政措置を講じることを強く求める。
- 以上決議する。

平成22年3月23日

御前崎市長 石原茂雄 様

御前崎市議会